

## 平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

<b>施設名称</b>	サン・ビレッジ浜田	
<b>指定管理者</b>	<b>名称</b>	公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	<b>代表者</b>	理事長 竹中 弘忠
	<b>住所</b>	浜田市黒川町 4175
<b>モニタリングの実施方針・方法等</b>	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により、適否を検証する方法で実施しました。労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認しコメントしました。	
<b>担当部署 (問合せ先)</b>	<b>部署名</b>	教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	<b>電話番号</b>	0855-25-9721
	<b>E-mail</b>	manabi@city.hamada.lg.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

【施設構成】サン・ビレッジ浜田は、次の4つの施設からなるスポーツ施設です。  
 ①アイススケート場、②ミーティング室、③スポーツ広場（人工芝グラウンド）  
 ④フットサルコート（平成28年度から供用開始）

【指定管理者制度導入時期】平成18年4月

【指定期間】平成24年4月1日～平成29年3月31日

【業務内容】利用許可、保守管理、清掃管理、設備管理、保安警備、イベント等の計画、実施を行っています。

施設は築後約20年を経過し老朽化が懸念されますが、きめ細かいメンテナンスや利用者の安全確保のため、定期的な巡回により施設内の安全確保と不良箇所の早期発見に努めています。

平成28年度の利用者人数は増加しました（平成28年度：44,780人（※フットサル場利用者除く）、平成27年度：43,271人）。これは、スポーツ広場とスケート場の利用者の増加によるものです。

スポーツ広場は、JFA公認のピッチである人工芝コートが利用者へも認知されたことにより、継続的な利用や新規の利用者獲得が実現できております。それに伴い、各種大会の実施も行われております。

アイススケート場は、開館20周年記念として中学生以下の滑走料無料期間を設けたことや専用利用料金の減額により、利用者が増加したと考えられます。

しかしながら、施設を周知するためのホームページの掲載内容が、利用者へ分かりやすい内容にする等の工夫が見られず、利用者から施設に対する要望や運用への意見を求める姿勢が不足しています。

収支は540,240円の不足が発生しているため、利用料収入を増やす努力が必要です。現在取り組んでいる照明の節電や周知先の検討、方法の見直し等による経費削減を継続し、専用利用や平日の一般利用者の増加策の検討が必要です。以上のことから総合的に判断し「さらなる努力が必要」と評価しました。

平成29年4月からは、新たな指定管理者の管理運営となることから、上記の内容及び今後の業務に対する改善要望については、依頼済です。

## ■ 今後の業務改善に向けた考え方

昨年度指示したアンケートの実施方法の改善は、未対応でした。アンケート配置場所が確認しにくく、1カ所であるため利用者の目に触れる機会がありません。複数箇所への設置または利用者へ直接アンケートを送付し回収する等、利用者の意見・感想を集めることが必要です。

以前、利用団体等との協議が不十分な状態で管理方法の変更があり、混乱が起きたため、以後このようなことがないように、利用施設の運用方法の変更に際しては、利用団体への説明と協議が必要です。

更に、週末に行っているスケート教室について、対象が初級者から上級者まで幅広く指導できる強みをアピールし、利用促進を図ることが必要です。

また、ホームページの内容の更新をこまめに行い、最新の情報を届けることを期待します。平日の学校利用や一般利用者の増加を図り、新たに整備した休憩所及びフットサルコートのお知らせも行ってください。

## ■ 個別評価

### I 基本的な考え方

#### ① 目的、公平性、効果等への所見

スポーツの振興を図り、市民の健康の維持増進に寄与するため、県西部唯一のアイススケート場や JFA 公認の人工芝グラウンドを有し、その施設を十分に活用するために、各種団体・グループ、学校関係など、利用希望に対する施設利用許可は規定どおりに運用され、公正・公平に提供されています。

### II 業務内容

#### ① 事業への具体的取り組み方について

市のスポーツ振興のために、施設運営業務を事業計画に沿って、適切に実施されています。

また、アイススケートの利用促進としてシーズンの開始時、連休及び集客が期待される時期に特別料金（滑走料無料・半額等）を導入するなど、利用促進に努めています。今後は、アイススケート場の新規利用者の増加を期待します。

#### ② 施設の運営体制や組織について

職員4人（うち正規雇用職員1人）、嘱託職員1人、臨時職員1人、パート雇用職員1人を配置し、管理運営を行っています。

また、ボランティアのアイススケート指導員は、初心者へのアイススケート指導を行っています。初心者が本指導を受けることで滑走と転倒の方法が習得でき、スケートを楽しむためのファーストステップを習得できるものとなっております。しかし転倒による事故の発生報告が遅れることがあるのは問題です。利用者の受傷事案は、指定管理者の瑕疵の有無に関わらず早急に報告することが必要です。

アイススケート場の機器は特殊なものであるため専門性が求められる機器の管理以外は、全職員のスキルアップを図り利用者へ安全で快適な環境を提供できる体制を整えることが必要です。

スポーツ広場の管理等は、島根県サッカー協会に再委託しています。利用者の増加のためには、ノウハウのある当該団体との連携が不可欠と考えます。

労働条件に関しては、概ね適正に処理されていました。就業規則は9人以下のため作成・届出の義務はありませんが、公益財団法人浜田市教育文化振興事業団の就業規則を適用されています。また、関係書類の事業場配置や、36協定

の締結及び労働基準監督署への届出が必要であること、雇入れ時の健康診断の実施について、指示しました。

### ③ 適切な事務や経理について

当施設の利用関係事務は、適正に処理されています。

また、経理関係事務についても、指定管理者の組織内に専門担当者を設け、公認会計士の指導の下で適正に処理されており、施設使用料や利用許可業務について適正に管理されています。

なお、指定管理者の組織内監査員による中間・決算監査がそれぞれ実施され、特に、指摘事項はありません。

### ④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

前年度に消火訓練や通報訓練の実施を指示しましたが、未対応でした。利用者への安全確保は基本ですので、注意が必要です。

AEDの使用研修は実施済みであり緊急時対応ができる体制を整えております。けが・火災・地震・自然災害・有害虫発生時のマニュアルも整備されておりますので、引き続き定期的に内容を確認し、新たに留意する事案が発生する見込みがある場合は、迅速に改定を行う必要があります。

### ⑤ その他業務内容について

アイススケート場やスポーツ広場の照明の点灯数や点灯時間の調整により、省エネ・経費節減のための取組を実践しています。

館外周辺及び施設内の環境整備も随時点検し、利用実態に即した用具の配置を行っておりますが、植栽の剪定が不十分で利用者の安全利用の妨げとなることがありました。定期的実施し、環境美化に努めてください。

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

## 施設概要及び実績報告書

### 1 施設概要

施設名	サン・ビレッジ浜田	
所在地	浜田市上府町イ 2457 番地	
開設年月	平成 8 年 12 月	
設置条例	サン・ビレッジ浜田条例	
設置目的	スポーツの振興を図り、市民の健康増進に寄与するため。	
施設の概要	敷地面積	15,297 m <sup>2</sup>
	延床面積	1,915 m <sup>2</sup> (アイススケート場)
	施設内容	①アイススケート場 1,915m <sup>2</sup> (47m×30m) ②ミーティング室 ③スポーツ広場 8,960m <sup>2</sup> 人工芝、照明設備 ④フットサルコート 1面 ⑤休憩所
	事業内容	(1)施設の専用使用、一般開放等利用受付並びに利用料 収納業務 (2)スポーツ教室(アイススケート教室、サッカー教室) の実施 その他、設置目的を達成するために必要な事業。

### 2 運営実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	311 日	302 日	302 日
開館時間	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00

### 3 利用実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
延べ利用者数	43,217 人	45,000 人	45,520 人
利用料金収入	13,264,590 円	13,760,000 円	13,875,715 円

#### 4 収支実績

(単位：円)

##### 収入

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
利用料金収入	13,264,590	13,760,000	13,875,715
指定管理料	14,690,372	14,691,000	14,689,986
雑収入	898,357	1,001,000	873,344
<b>収入計 (A)</b>	<b>28,853,319</b>	<b>29,452,000</b>	<b>29,439,045</b>

##### 支出

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
<b>人件費</b>	<b>9,611,853</b>	<b>9,964,000</b>	<b>9,143,874</b>
給与	6,237,173	6,352,000	6,360,282
社会保険料	1,465,597	1,587,000	1,422,551
役員報酬	1,813,920	1,814,000	1,307,760
賃金	95,163	211,000	53,281
<b>管理費</b>	<b>19,826,261</b>	<b>21,984,000</b>	<b>20,835,411</b>
消耗品費	362,019	503,000	397,297
旅費交通費	512,564	553,000	587,550
印刷製本費	0	240,000	0
光熱水費	10,543,319	11,925,000	11,209,850
修繕費	227,502	659,000	262,116
通信運搬費	137,086	170,000	165,841
広告料	569,165	550,000	511,622
委託料	6,512,452	6,451,000	6,760,194
賃借料	187,876	191,000	179,529
租税公課	563,973	500,000	497,821
損害賠償・火災保険料	122,020	123,000	112,020
手数料	4,172	5,000	2,241
負担金	38,000	38,000	38,000
雑費	46,113	76,000	111,330
<b>支出計 (B)</b>	<b>29,438,114</b>	<b>31,948,000</b>	<b>29,979,285</b>

<b>収支差引 (A-B)</b>	<b>▲584,795</b>	<b>▲2,496,000</b>	<b>▲540,240</b>
-------------------	-----------------	-------------------	-----------------